

2016年1月29日

記者発表要旨

菊全判印刷機で定評のあるメンテナンスモードを搭載し、生産性を高めた  
菊半截寸延びオフセット印刷機 RMGT 6、B2判オフセット印刷機 RMGT 7 を発売

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社(代表取締役社長 一政 譲)は、菊半截寸延びオフセット印刷機 RMGT 6 と B2判オフセット印刷機 RMGT 7 に、菊全判印刷機で定評のあるメンテナンスモードを搭載する開発を行いました。印刷機の安定稼動に必要となるメンテナンス時間を削減し、安定性の向上と生産性の向上を実現します。

1. 新ブランド機 RMGT 6、RMGT 7 について

これまでの菊半截寸延びの商品ラインアップと B2判の商品ラインアップとして、1999年4月に RYOBI 680 シリーズを、2002年5月に B2判の RYOBI 750 シリーズを発売しました。2色・4色・5色・6色機や、用紙自動反転装置を搭載した8色/10色までの片面・両面印刷兼用印刷機を市場に投入してきました。逆くの字型の倍胴方式を採用し、各種自動化・省力化装置を搭載した商品として、生産性向上・品質安定化・高付加価値印刷に対するお客様からのご要望に対応してきました。また、省電力の LED-UV 乾燥装置の搭載により、市場の短納期ニーズにお応えしてきました。当社では IGAS 2015 を機に、外観デザイン変更に合わせて商品名を一新して、菊半截寸延び機を RMGT 6 に、B2判機を RMGT 7 に変更しました。

2. 開発の内容

2014年1月の合弁会社設立にともない、リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社が培ってきた強みを融合させて、シナジーを最大化させる取り組みを進めています。その一環として、このたび、三菱が菊全判機で開発したメンテナンスモードを、リョービが開発した菊半截寸延びオフセット印刷機 RMGT 6 と B2判オフセット印刷機 RMGT 7 に搭載しました。メンテナンスモードではニップ幅を簡単に印刷で確認できる、ローラーニップ確認機能を搭載し、対版ニップの確認作業を容易にしています。さらに、ニップ確認位置やグリスアップ位置の頭出しをワンタッチで行え、メンテナンス作業の省力化と機械停止時間の削減を実現しています。また、オペレーションスタンドの外観デザインの変更とともに、操作画面(GUI)のデザインも刷新し、さらに使いやすいオペレーション環境を実現しています。

3. 仕様

	RMGT 6	RMGT 7	
	690 モデル	760 モデル	790 モデル
最大紙寸法	508×686 mm	600×765 mm	600×788 mm
	※環境条件、用紙の種類などにより制限があります。		
最小紙寸法	片面印刷時:200×279 mm 両面印刷時:295×325 mm	片面印刷時:200×279 mm 両面印刷時:295×325 mm	
最大印刷寸法	片面印刷時:495×660 mm 両面印刷時:488×660 mm	Sタイプ 片面・両面印刷共 最大:545×765 mm	
		XLタイプ 片面・両面印刷共 最大:580×765 mm	

\* 予告なくデザイン、仕様を変更することがあります。その他の詳しい仕様は、お問合せください。

RMGT 7 /RMGT 6



790ST-5

RMGT 7



760PF-4

以上

お問い合わせ先  
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 CS・営業統括部 担当:北村  
〒114-0003 東京都北区豊島 5-2-8 Tel.03-3927-3300 Fax.03-3927-5716